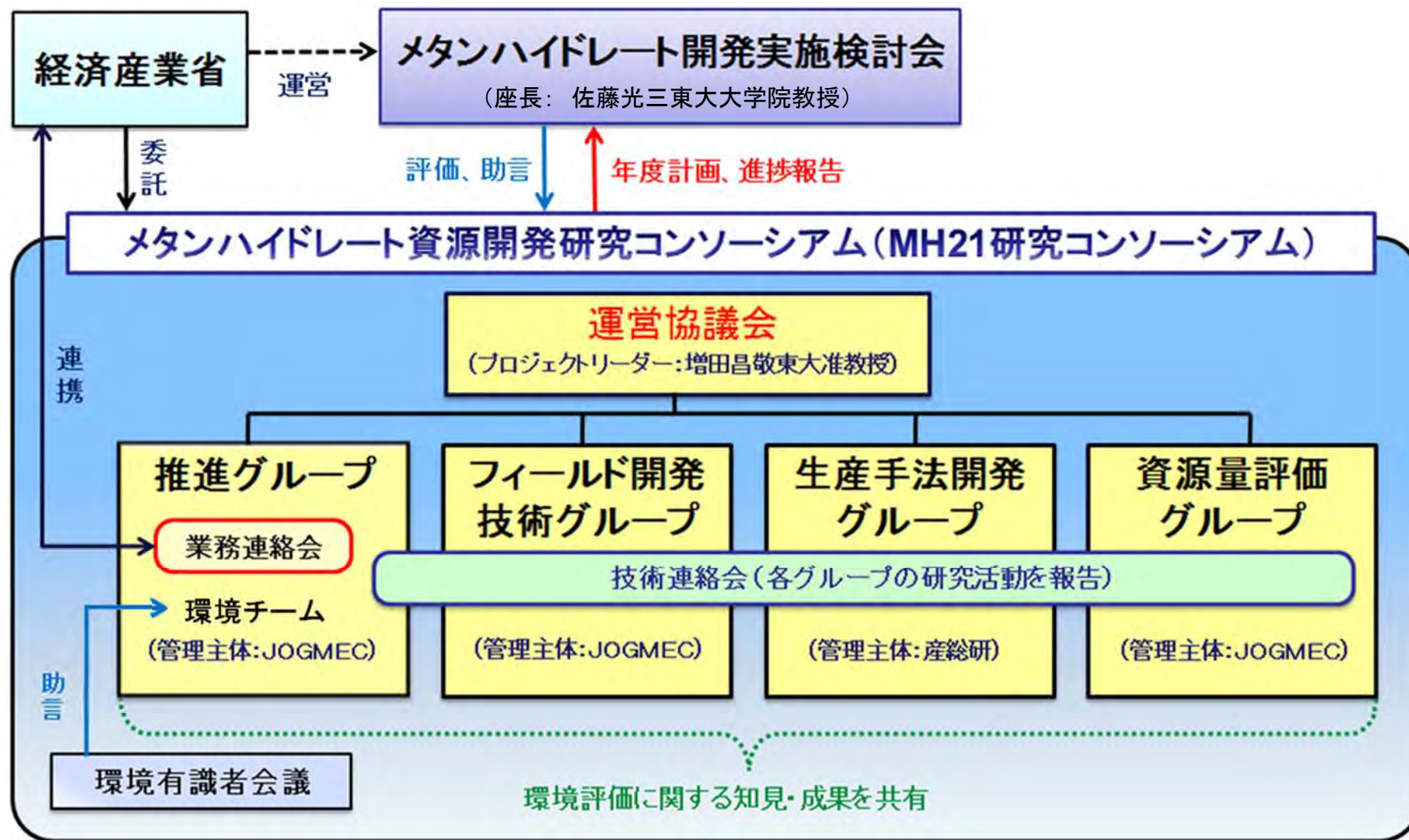


推進グループ 平成25年度事業報告 平成26年度事業計画

MH21推進グループリーダー
磯部 人志

平成25年度事業報告

1. 平成25年度の実施体制



2. 企画・運営業務

- ◆ 業務連絡会運営： 12回開催（3月の実施予定分を含む）
- ◆ 運営協議会運営： 3回開催（3月の実施予定分を含む）
- ◆ 技術連絡会運営補助： 3回開催
- ◆ 特許出願・公開・登録管理
- ◆ MH21内グループウェアの構築・運用
 - コンソーシアム内利用者数：159名（平成26年1月末現在）
 - 利用者への情報提供数：16件（平成26年1月末現在）
- ◆ 外部発表管理
- ◆ 海外動向調査： 随時更新

2. (参考) 運営協議会メンバー

◆ プロジェクトリーダー

東京大学 増田 昌敬

◆ サブプロジェクトリーダー

(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 佐伯 龍男

(独)産業技術総合研究所 成田 英夫

◆ 委員

日本オイルエンジニアリング(株) 岡田 陽

(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構 川本 尚実

石油資源開発(株) 高橋 秀明

(独)産業技術総合研究所 天満 則夫

日本海洋掘削(株) 中村 雅洋

鹿島建設(株) 三浦 悟

(一財)エンジニアリング協会 山田 周治

※ その他、オブザーバーとして各GL及び資源エネルギー庁担当者等が参加。

3. 特許出願・公開・登録管理①

◆ 特許登録(平成26年1月末現在)

➤ 特許番号:CA2537558 登録日:2013年4月13日

特許権者:シュルンベルジェホールディングスリミテッド

発明の名称:ダウンホール内の熱特性を測定するシステム及び方法

<Systems and methods of downhole thermal property measurement>

(日本国特許取得済み2011年8月26日)

➤ 特許番号:US8474519 登録日:2013年7月2日

特許権者:日本海洋掘削株式会社

独立行政法人石油天然ガス・金属鉱物資源機構

発明の名称:メタンハイドレートの分解促進およびメタンガス採取システム

<Promotion of methane hydrate decomposition and methane gas collection system>

(日本国特許取得済み2011年10月28日)

3. 特許出願・公開・登録管理②

◆ 特許登録(平成26年1月末現在)

- 特許番号:533427 登録日:2013年8月9日
特許権者:東京瓦斯株式会社
発明の名称:ガスハイドレート生成促進剤及びガスクラストレートの生成方法
- 特許番号:533266 登録日:2013年10月25日
特許権者:東京瓦斯株式会社
発明の名称:ガスハイドレート堆積層からガスを回収する方法及びそのための装置

4. 平成25年度外部発表件数

	学会発表	講演・報告	論文発表 (査読あり)	投稿 (査読なし)	資料提供 (教育)	資料提供 (マスメディア)	資料提供 (その他)
平成25年度	71	24	131	35	21	31	30
合計	343						

(平成26年1月末現在)

◆学会発表の例

「日本地球惑星科学連合2013年大会」

会期: 2013年5月19日～24日

開催場所: 千葉(幕張)

「6th International Symposium on In-situ Rock Stress (第6回地殻応力国際シンポジウム)」

会期: 2013年8月20日～22日

開催場所: 宮城(仙台)

「American Geophysical Union 2013 Fall meeting (AGU 2013)」

会期: 2013年12月9～13日

開催場所: サンフランシスコ

5. 広報業務

◆ WEB (MH21ホームページ)

- 海洋産出試験コンテンツの充実
 - イベント情報・関係資料の更新
 - アクセス数
 - 日本語版: 222,018件
 - 英語版: 49,885件(平成26年1月末現在)
 - 質問コーナーへの個別回答: 203件
- (平成26年1月末現在)

◆ マスメディア等取材対応

- テレビ・ラジオ: 4件
- 新聞・雑誌: 12件
- その他: 3件

(平成26年1月末現在)

MH21ホームページ(海洋産出試験のページより)

第1回 メタンハイドレード海洋産出試験作業フォトギャラリー

● (ガス生産実験 2013年1月~3月)



1) ドリルフロア作業



2) ドリルフロアにあるドリラズハウス



3) 電気検層準備作業中



4) 生産井の保護構造物を回収



5) GRA(BOPを設置するためのガイド)(GRA_Retrieveable Guideline less Re-entry Assembly)準備作業



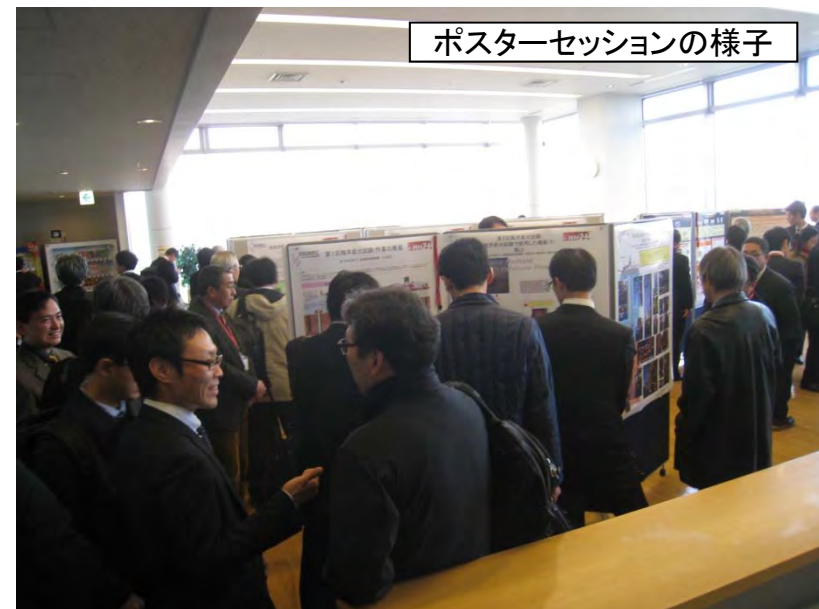
6) BOP(暴噴防止装置)降下作業
①

5. 広報業務(メタンハイドレートフォーラム2013①)

- 日時:平成26年1月24日 10時30分～16時0分
- 場所:(独)産業技術総合研究所 臨海副都心センター
- 主催:メタンハイドレート資源開発研究コンソーシアム
(独)石油天然ガス・金属鉱物資源機構
(独)産業技術総合研究所
- 石油・ガス会社、大学生など、参加者は総勢253人。



会場の様子



ポスターセッションの様子

5. 広報業務(メタンハイドレートフォーラム2013②)

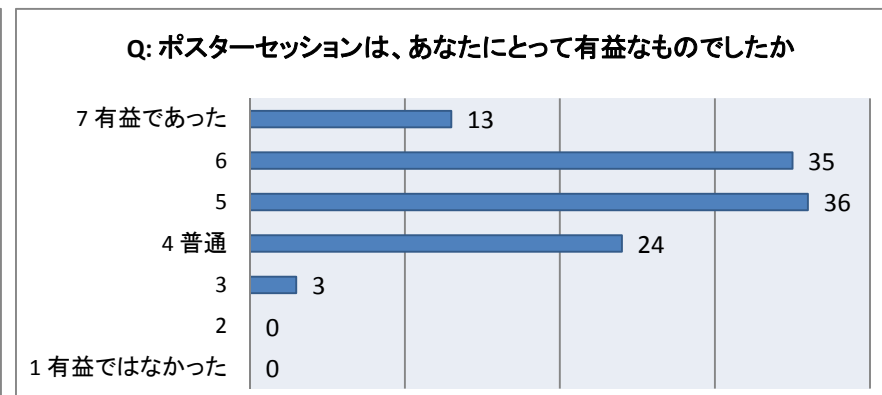
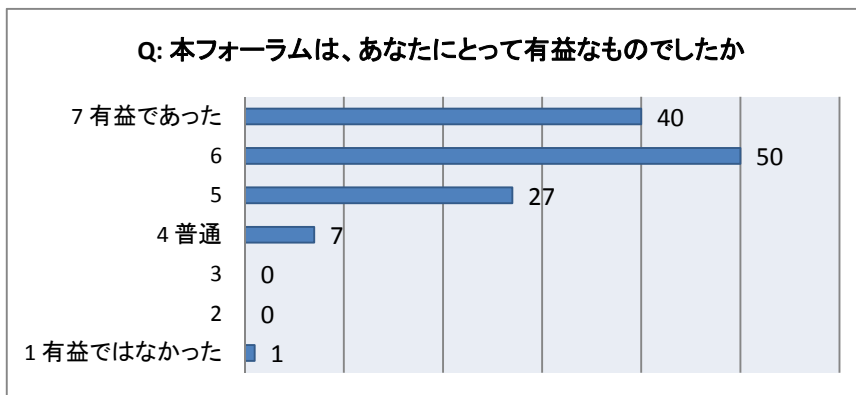
➤ 発表:

- ・メタンハイドレート開発研究の展望 プロジェクトリーダー 増田 昌敬
- ・第1回海洋産出試験に至るまでの経緯 サブプロジェクトリーダー 佐伯 龍男
- ・メタンハイドレート:第1回海洋産出試験

- －プログラム全体の紹介(事前調査から生産井掘削まで)
- －貯留層の評価(検層、コア、生産挙動の予想)
- －坑内機器降下からガス生産実験
- －試験後のデータ解析と環境影響、そして次に目指すもの
- －小パネルディスカッション／質疑・応答
～何が分かったか・何が今後の課題か～

資源エネルギー庁 石油・天然ガス課 課長補佐
 プロジェクトリーダー
 サブプロジェクトリーダー
 フィールド開発技術グループリーダー
 生産手法開発グループリーダー
 資源量評価グループリーダー
 環境チームリーダー

上條 剛
 増田 昌敬
 佐伯 龍男
 山本 晃司
 長尾 二郎
 藤井 哲哉
 中塚 善博



<開催時に実施したアンケート結果(一部)>

平成26年度事業計画

企画・運営・広報業務

- 企画

- 一般成果報告会
- 海外動向調査継続・整理

- 運営

- 運営協議会、業務連絡会の運営、技術連絡会の運営補助
- 特許出願・公開・登録の管理
- 外部発表などの管理
- グループウェア運用・管理・情報提供

- 広報

- マスメディア等取材対応
- ホームページ質問コーナー対応
- ホームページの随時更新